

NICU入院後在宅困難児のケアシステムを検討するための 乳幼児期における障害児実態調査 第2報

—東京都板橋区3年間の調査より—

(分担研究：新生児・乳児の退院後の在宅ケアシステムに関する研究)

研究協力者	石 崎 朝 世 ¹				
共同研究者	矢 野 久 子 ²	丸 貴 ミ サ ²			
	遠 山 喜代子 ³	永 田 容 子 ³			
	根 本 仁 美 ⁴	鷹 野 ヤ エ ⁴			
	浦 野 純 子 ⁵	狩 野 順 子 ⁵			
	川 岸 真智子 ⁶	串 田 正 代 ⁶			

Key word：NICU、在宅困難児、重症心身障害児、在宅ケア

NICU 或はそれに準じた医療を経過した乳幼児のうちの在宅困難児、即ち退院困難児や在宅になったとしても濃厚な在宅ケアを要する児（在宅困難児）、他、重症心身障害児（重症児）、脳性麻痺児、精神発達障害児、ダウン症候群、乳幼児死亡の発生状況について、3年間（1987-1989年）に東京都板橋区居住の母親より出生した16,201人、調査時年齢1-4歳を対象に調査した。方法は、保健所における乳児健診（健診率98%）、発達健診の結果、出生時の状況など

が記載された母子カードを主な資料とし、健診の記載がない或は不明確な児については、保健婦が訪問または電話などで連絡をとり状況を確認、死亡については死亡台帳も確認した。結果（表1）は、出生1,000に対して、在宅困難児0.4、脳性麻痺1.0（うち重症児0.8）、精神発達障害児2.0、乳幼児死亡3.0、ダウン症候群0.9であった。この結果は昨年の三鷹市の調査と比べ、乳幼児死亡が高率（三鷹市1.2）以外、大きな差はなかった。

1. 精神発達障害指導教育協会

Association of Remedial Teaching for Mentally Developmental Disorder's INC

2. 板橋保健所

Itabashi Health Center

3. 上板橋保健所相談所

Kami - Itabashi Health Center

4. 赤塚保健所

Akatsuka Health Center

5. 志村保健所

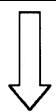
Shimura Health Center

6. 高島平保健相談所

Takashimadaira Health Center

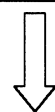
表１ 東京都板橋区における在宅困難児およびその他の障害児の年度別発生状況と罹患率

出生年	出生数	乳児死亡	在宅困難児 ()入院継続	脳性麻痺	重症児	精神発達障害	ダウン症候群
1987	5630	10	2 (1)	7	6	15	7
1988	5492	18	1 (1)	5	4	12	5
1989	5079	20	4 (4)	4	3	6	2
計	16201	48	7 (6)	16	13	33	14
罹患率 (出生1000に 対する)		3.0	0.4 (0.4)	1.0	0.8	2.0	0.9



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



平成 3 年度厚生省心身障害研究

「新生児・乳児期の生活管理のあり方に関する総合的研究」

NICU 入院後在宅困難児のケアシステムを検討するための乳幼児期における障害児実態調査第 2 報

-東京都板橋区 3 年間の調査より-

(分担研究:新生児・乳児の退院後の在宅ケアシステムに関する研究)

研究協力者 石崎朝世 1

共同研究者 矢野久子 2 丸貴ミサ

遠山喜代子 3 永田容子 3

根本仁美 4 鷹野ヤエ 4

浦野純子 5 狩野順子 5

川岸真智子 6 串田正代 6

Key word: NICU、在宅困難児、重症心身障害児、在宅ケア

NICU 或はそれに準じた医療を経過した乳幼児のうちの在宅困難児、即ち退院困難児や在宅になったとしても濃厚な在宅ケアを要する児(在宅困難児)、他、重症心身障害児(重症児)、脳性麻痺児、精神発達障害児、ダウン症候群、乳幼児死亡の発生状況について、3 年間(1987-1989 年)に東京都板橋区居住の母親より出生した 16,201 人、調査時年齢 1-4 歳を対象に調査した。方法は、保健所における乳児健診(健診率 98%)、発達健診の結果、出生時の状況などが記載された母子カードを主な資料とし、健診の記載がない或は不明確な児については、保健婦が訪問または電話などで連絡をとり状況を確認、死亡については死亡台帳も確認した。結果(表 1)は、出生 1,000 に対して、在宅困難児 0.4、脳性麻痺 1.0(うち重症児 0.8)、精神発達障害児 2.0、乳幼児死亡 3.0、ダウン症候群 0.9 であった。この結果は昨年(1988 年)の三鷹市の調査と比べ、乳幼児死亡が高率(三鷹市 1.2)以外、大きな差はなかった。